

### 〈第3回 解答と解説〉

① (1) Aア (2) Aア Bエ

(3) Aイ Bイ (4) Aオ Bオ

(5) Aウ Bウ (6) Aエ Bア

(7) Aイ Bア (8) Aア Bカ

② (1) ウ (2) ウ (3) ア (4) ウ (5) エ

(6) イ

#### 解説

② (1) 例文とウの「から」は、原因・理由を表す格助詞。アは材料、イは相手、エは起点を表す格助詞。

(2) 例文とウは手段を表す格助詞。

アは原因・理由、イは時間、エは場所を表す格助詞。(3) 例文とア

の副助詞「さえ」は、極端なものを例にあげて他を類推させる用法。

イ・エは限定、ウは付け加える意を表す副助詞。(4) 例文とウの「ば

かり」は、限定を表す副助詞。アとエはあることの直後、イはだいたい

の程度を表す副助詞。(5) 例文とエの「ながら」は並立の関係を

を示す接続助詞。ア・イ・ウは逆説の関係を示す接続助詞。(6) 例

文とイの「かしら」は願望を表す終助詞。ア・ウ・エは、疑問を表

す終助詞。